

■汐見小学校 3年 社会「文京区の様子」

授業のねらい

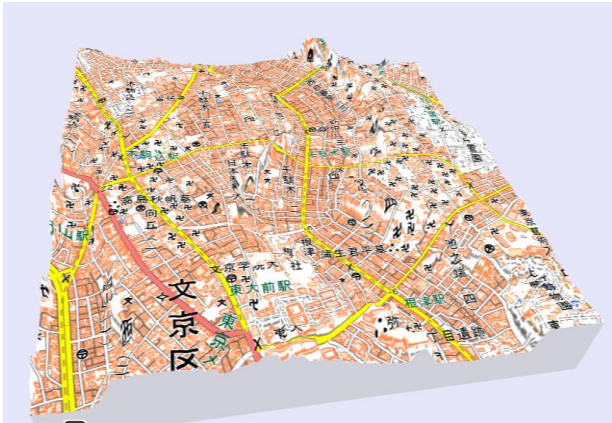
○文京区の地形と交通の広がりの様子について調べて、理解する。

タブレット端末活用の工夫／教育データ活用の工夫

○国土地理院地図のツールを使用し、地形を3Dで確認する。

○リアルタイムで電車の運行状況が分かる「Mini Tokyo 3D」を活用して、地下鉄などの交通機関の広がりを確認する。

○気付いたことや特徴について記録する自分の調べたものだけでなく、友達が調べたものを見て、スーパーの商品がどこから届くのか理解する。



児童の様子

○文京区の高い低い土地の様子や、地下鉄の路線が多く通っていることを視覚的に理解することができた。

○児童が実際に操作しながら調べたことで、さらに文京区についての資料や情報を集めたいという意欲をもった。

成果

○実際に操作しながら調べたことで、実感をもって土地の高低差や交通の広がりについて学習することができた。

課題

○文京区以外の情報も多く表示されるため、情報量が多く、混乱してしまう児童もいた。